

TPP
オスプレイ

アメリカいいなり

消費税増税
原発固執

財界中心

自民党型政治を断ち切ろう

今度こそ本物の改革を

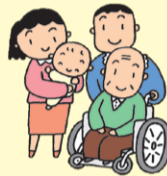
「民主党にはだまされた。でも自民党には戻りたくない」「党をつくったり、こわしたり。どうなっているのか」…多くの国民の思いではないでしょうか。今度の選挙、何を基準に政党を選べばよいでしょう。

民主党政権が失敗したのは、原発再稼働ごり押し、オスプレイ配備強行など「アメリカいいなり」「財界中心」の政治という「自民党型政治」から抜け出せなかったからです。「第3極」といわれる政党も問われているのは、政治の中身です。

今度こそ60年間つづいた「自民党型政治」を断ち切り、本物の改革に踏み出せるかどうか—これが総選挙の焦点です。

政党を見分ける「4つの試金石」

- ①日本の前途を開く綱領をもっているか
- ②憲法、平和、民主主義を脅かす逆流に勇気をもってたたかうか
- ③草の根で国民と結びつく政党か、浮き草のような政党か
- ④歴史で試された党か、歴史に責任を負わない党か



提案し、行動する **日本共産党**

日本共産党は、悪い政治に反対するだけでなく、政治のゆがみをただす改革のビジョンを提案し、国民のみなさんとともに行動する党です。

デフレ脱出 消費税増税中止、国民の所得ふやす

消費税増税はデフレの悪循環をひどくします。国民の所得をふやし、内需を活発にする政策に転換することがカギです。

- 「大金持ち、大企業が能力に応じて負担する」「国民の所得をふやす経済の改革」—この二つの改革を同時にすすめ、消費税に頼らず、社会保障の財源を確保する。
- 選挙後の国会に増税中止法案を提出。
- 大企業の260兆円もの内部留保を雇用や賃上げ、中小企業に回す。

原発 「即時ゼロ」、大飯原発停止

「即時原発ゼロ」の提言を発表しました。

- すべての原発からただちに撤退する政治決断を行う。
- 大飯原発停止、すべての原発を停止したまま廃炉にする。
- プルトニウム循環方式からすぐ撤退する。
- 再生可能エネルギーの潜在量は、原発の発電能力の約40倍にも。再生可能エネルギーの爆発的普及、原発からの転換をすすめる。

憲法 9条守りぬき 平和の日本つくる

民主、自民、維新などが憲法9条改悪の動きを強めています。「国防軍」保持、「集団的自衛権行使」はアメリカと一緒に海外で戦争する国にするものです。「憲法9条を壊すか、9条を生かした平和日本か」は総選挙の大争点です。

- 明文改憲、解釈改憲—あらゆる形の憲法改悪に反対する。
- 9条守る国民的多数派形成へ全力をあげる。

TPP 反対 農業まもり 自給率アップ

TPPに参加すれば、農産物の輸入は完全自由化、食の安全も脅かされます。医療は「混合診療」などで国民皆保険制度が解体される危険。

- TPP参加に絶対反対。
- 農林水産業の振興、食料自給率を向上させる。



志位和夫委員長

党をつくって90年 **ブレずに筋を通します**

政策そっちのけでくっついたり、離れたたり。選挙目当ての離合集散が目に残ります。日本共産党はいまから90年前に生まれ、「戦争反対」「国民主権」をつらぬきました。戦後は、「自民党型政治」と一貫して対決。「国民が主人公」の新しい政治をめざしてきました。1世紀近い歴史に試された党です。

- 草の根で大きな力
近畿の日本共産党の地方議員は524人（12月現在）。各党の中でもトップレベルです。草の根で大きな力を持ち、住民の利益を守ってがんばっています。

総選挙は
小選挙区
比例区の
2票あります

比例は「**日本共産党**」と政党名を **個人名は無効です**